



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社魅力屋 上場取引所 東
コード番号 5891 URL <https://corp.kairikiya.co.jp>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 藤田 宗
問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 山川 拓人（TEL）075-211-3338
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第1四半期	3,300	14.3	235	8.6	235	4.1	145	5.3
2024年12月期第1四半期	2,887	—	216	—	226	—	138	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	25.82	25.74
2024年12月期第1四半期	25.24	24.27

（注）2023年12月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年12月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第1四半期	7,887	4,998	63.4
2024年12月期	8,045	4,941	61.4

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 4,998百万円 2024年12月期 4,941百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期（予想）	—	0.00	—	23.00	23.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	14,000	14.1	1,000	16.2	1,000	13.6	620	15.8	109.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2025年2月14日に開示しました業績予想の売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益に変更はございませんが、ストックオプション行使に伴う発行済株式数の増加により、1株当たり当期純利益の金額が変動しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	5,651,700株	2024年12月期	5,634,900株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	31株	2024年12月期	31株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	5,651,669株	2024年12月期 1 Q	5,489,989株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後の様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手について）

四半期決算補足説明資料は、2025年5月15日（木）に当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(第1四半期累計期間)	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や訪日外国人の増加に伴うインバウンド需要の拡大等により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇の継続による個人消費の減速懸念、米国の政策動向による世界経済への影響等、依然として先行きは不透明な状況にあります。

外食産業におきましては、各種イベント開催の増加等により人流が増加していることやインバウンド消費も追い風となり、需要は堅調に推移しております。しかしながら、消費者物価の上昇等により消費者の低価格志向は強まる傾向にあり、各種原材料価格の高止まり及び労働力不足解消のための人件費や採用関連費等が増加する等、経営環境は楽観できない状況にあります。

このような状況の中、当社は「日本の食文化とおもてなしの心で世界中を笑顔に！」を経営ビジョンとし、「たくさんのお客様にありがとうと言われるお店でありたい」を店舗理念に掲げ、全社一丸となって企業価値の向上に努めてまいりました。

商品・販売施策につきましては、1月から2月にかけて「餃子半額祭」、「焼きめし定食（小）半額祭」、3月には「春の生ビール半額祭」、「お子さまラーメン半額祭」を開催いたしました。期間限定商品につきましては、1月に「野菜たっぷり塩タンメン」、3月に「特製肉玉醤油そば」を販売し、多くのお客様にご好評いただきました。また、3月に販売価格の改定を行い、原材料価格や人件費上昇の一部を価格に転嫁いたしました。

当第1四半期累計期間における出退店の状況につきましては、3月に三重県に「イオンモール津南店」（社内F C加盟店）、愛知県に「豊明店」（直営店）、東京都に「渋谷宮益坂店」（直営店）を出店いたしました。この結果、ラーメン魅力屋154店舗（うち直営店114店舗、F C加盟店等40店舗）、中食事業等10店舗の合計164店舗となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における業績は、売上高3,300,795千円（前年同期比14.3%増）、営業利益235,109千円（前年同期比8.6%増）、経常利益235,902千円（前年同期比4.1%増）、四半期純利益は145,937千円（前年同期比5.3%増）となりました。

なお、当社は飲食事業の単一セグメントであるためセグメントごとの記載はしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、7,887,040千円となり、前事業年度末と比較して158,199千円の減少となりました。流動資産は4,117,801千円となり、前事業年度末と比較して150,981千円の減少となりました。これは主に、売掛金が32,977千円増加した一方で、現金及び預金が139,857千円減少、預け金が40,678千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は3,769,238千円となり、前事業年度末と比較して7,217千円の減少となりました。これは主に、新規出店等により有形固定資産が36,016千円増加、敷金及び保証金が6,559千円増加した一方で、繰延税金資産が43,899千円減少、建設協力金が5,334千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は2,889,001千円となり、前事業年度末と比較して214,705千円の減少となりました。流動負債は2,060,292千円となり、前事業年度末と比較して174,901千円の減少となりました。これは主に、未払金が134,964千円増加、賞与引当金が25,042千円増加した一方で、未払法人税等が165,598千円減少、その他（未払費用等）が147,693千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は828,708千円となり、前事業年度末と比較して39,804千円の減少となりました。これは主に、資産除去債務が5,784千円増加した一方で、長期借入金が49,464千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は4,998,038千円となり、前事業年度末と比較して56,506千円の増加となりました。これは主に、新株予約権の行使により資本金が5,997千円増加、資本剰余金が5,997千円増加し、また繰越利益剰余金が四半期純利益の計上により145,937千円増加した一方で、配当金の支払いにより101,427千円減少したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月14日に公表いたしました2025年12月期の業績予想につきましては変更ございません。今後の状況の変化により業績予想を修正する必要がある場合には、適時に公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,401,833	3,261,976
売掛金	428,711	461,688
原材料	43,111	31,964
預け金	228,609	187,930
その他	166,517	174,240
流動資産合計	4,268,783	4,117,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,966,330	2,002,922
その他（純額）	479,025	478,449
有形固定資産合計	2,445,355	2,481,371
無形固定資産	65,662	65,532
投資その他の資産		
関係会社株式	209,986	209,986
繰延税金資産	310,666	266,767
敷金及び保証金	523,219	529,778
建設協力金	189,057	183,723
その他	32,508	32,078
投資その他の資産合計	1,265,438	1,222,333
固定資産合計	3,776,456	3,769,238
資産合計	8,045,239	7,887,040

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	481,102	482,077
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	238,497	216,482
未払金	852,868	987,832
未払法人税等	230,823	65,224
賞与引当金	26,867	51,909
株主優待引当金	5,767	5,350
資産除去債務	160	—
その他	369,109	221,415
流動負債合計	2,235,194	2,060,292
固定負債		
長期借入金	377,080	327,616
資産除去債務	410,974	416,758
その他	80,458	84,333
固定負債合計	868,512	828,708
負債合計	3,103,707	2,889,001
純資産の部		
株主資本		
資本金	916,827	922,825
資本剰余金	1,071,340	1,077,338
利益剰余金	2,953,458	2,997,968
自己株式	△93	△93
株主資本合計	4,941,532	4,998,038
純資産合計	4,941,532	4,998,038
負債純資産合計	8,045,239	7,887,040

(2) 四半期損益計算書

(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,887,730	3,300,795
売上原価	824,506	983,292
売上総利益	2,063,223	2,317,502
販売費及び一般管理費	1,846,660	2,082,393
営業利益	216,563	235,109
営業外収益		
受取利息	551	795
受取賃貸料	5,248	5,239
受取手数料	2,862	2,999
その他	11,086	2,224
営業外収益合計	19,748	11,258
営業外費用		
支払利息	1,049	1,096
賃貸費用	5,277	5,268
支払手数料	2,212	2,990
その他	1,077	1,110
営業外費用合計	9,615	10,465
経常利益	226,696	235,902
税引前四半期純利益	226,696	235,902
法人税、住民税及び事業税	54,868	46,064
法人税等調整額	33,251	43,899
法人税等合計	88,119	89,964
四半期純利益	138,577	145,937

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	55,348千円	63,511千円